



平成28年1月14日

各位

会社名 株式会社プロパスト
代表者名 代表取締役 津江 真行
(コード:3236、JASDAQ)
問合せ先 取締役管理本部長
兼経営企画部長 矢野 義晃
(TEL. 03-6865-3100)

平成28年5月期 第2四半期累計期間業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

平成27年7月13日付「平成27年5月期 決算短信」において公表いたしました、平成28年5月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

なお、平成28年5月期通期業績予想については、修正はございません。

記

1. 平成28年5月期 第2四半期（累計）業績予想と実績値との差異

(1) 業績予想と実績値との差異（平成27年6月1日～平成27年11月30日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	4,048	222	145	143	円 銭 5.55
今回の実績値 (B)	5,473	395	231	248	9.35
増減額 (B-A)	1,425	172	85	104	-
増減率	35.2%	77.4%	58.5%	72.4%	-
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成27年5月期第2四半期)	5,402	338	123	122	4.70

(2) 差異の発生した理由

平成28年5月期の第2四半期累計期間の売上高については、前回予想値を1,425百万円上回る5,473百万円となりました。主な要因としては、不動産販売事業が当初計画を1,426百万円上回る5,277百万円で着地したことによるものです。これは、収益ビルの売却が当初計画より前倒しでの売却が実施できたことに加えて、当初計画していなかった新規物件の取得・売却が実施できたことが寄与しております。

営業利益については、前回予想値を172百万円上回る395百万円となりました。一部の販売代理業務プロジェクトの販売進捗が予想を下回ったことから、不動産業務受託事業のセグメント利益が当初計画を19百万円下回る29百万円で着地したものの、不動産販売事業における前倒し等での実績計上により、同事業のセグメント利益が当初計画を185百万円上回る677百万円で着地したことが寄与しております。

経常利益については、前回予想値を85百万円上回る231百万円となりました。これは、新規物件の取得に伴う借入金の増加により、営業外費用が当初計画を91百万円上回る209百万円となったものの、上記の不動産販売事業における売上高増加により、同事業の営業利益が当初計画を185百万円増加したことが寄与しております。

四半期純利益については、当初計画していなかった固定資産の一部を11月に売却したことにより、18百万円の特別利益を計上したことが寄与しております。

以上